

一般社団法人 山口県産業廃棄物協会  
青年部会総会  
(平成28年度)

日時： 平成28年5月27日(金) 16時15分～

場所： 防府市地域協働支援センター(防府市栄町)

# 次 第

【総 会】

16:15

1. 開 会

2. 青年部会 部会長挨拶

3. 協会 会長挨拶

4. 議 事

議案第1号 平成27年度事業報告について

議案第2号 平成27年度収支決算について

議案第3号 平成28年度事業計画（案）について

議案第4号 平成28年度収支予算（案）について

その他

【懇親会】

18:00～

## 平成28年度青年部総会 (5/27) 出席者

NO	役 職	氏 名	社 名	部会 幹事会	懇親会	委任状	備 考
1	部会長	上村誠紀	(株)かみむら	○	○		
2	副部会長	小田孝政	山陽三共有機(株)	○	×		企画委員長
3	副部会長	茂山 守	(有)茂山製鋼原料	○	○		環境学習委員長
4	幹事長	谷口和憲	(有)谷口総業	○	○		
5	幹事	櫻井元樹	共英製鋼(株)	○	○		
6	幹事	烏田栄二	(有)萩新栄	×	×	○	
7	幹事	石井次哉	朝陽商事(株)	×	×		
8	幹事	山根巧也	山口カーマテリアル(有)	×	×	○	環境学習副委員長
9	幹事	山原一紀	(株)山原商会	×	×	○	
10	幹事	加藤喬士	(有)加藤産業	○	○		
11	幹事	内田康博	UCDコンサルティング	○	○		企画副委員長
12	幹事	江村範之	(株)リライフ	×	×	○	
13	幹事	熊谷朝和	熊谷工業(株)	—	—	—	
14	監査役	肥後和男	タムラエンバイロ(株)	○	○		
15	会員	広城新治	(株)新和商会	—	—	—	
16	会員	中西規雄	エムシー中国建機(株)				
17	会員	梁川徳彦	梁川鋼材(株)	○	○		
18	会員	星山稔和	三星興産(有)	○	○		
19	会員	布田聖子	(有)ヒラキ産業	×	×		
20	会員	金城寛将	(有)ループ	—	—	—	

幹事出席 / 8名

出席 / 10名

委任 / 4名

専務理事	阿部吉明		○	○		
次長	喜井鶴澄		○	○		

12名 11名

## 平成27年度の事業報告

はじめに

平成27年度は更なる廃棄物の排出抑制や資源の価格下落により、我々、業界を取り巻く環境が更に厳しさを増す中、環境学習を含めた各種事業や中国ブロックでの交流を通し、会員の資質向上や情報共有に努めて参りました。

部会員全員の協力によりほぼ計画どおりの活動を実施することができました。

以下、事業項目毎に実施した事業の概要を報告します。

### 1. 青年部会総会

日にち 平成27年5月29日(金)  
場 所 シーモールパレスはまゆうの間 (下関市)  
出席者 13社 13名  
内 容

- ①平成26年度事業報告・収支決算、平成27年度事業計画(案)・収支予算(案)、規約改正(案)、役員改選を審議し承認しました。
- ②会員相互の親睦を図るため懇親会を実施しました。

### 2. 部会活動

#### (1) 第1回部会

日にち 平成27年10月28日(水)  
場 所 (一社)山口県産業廃棄物協会 事務局  
出席者 8名(上村、小田、谷口、山根、岡村、櫻井、内田、布田)  
内 容

- ①企画委員会平成27年度事業について
- ②環境学習出前授業進捗状況報告
- ③その他報告事項

#### (2) 第一回幹事会

日にち 平成28年3月11日(金)  
場 所 防府市中高年齢労働者福祉センター サンライフ防府  
出席者 11名  
内 容

- ①平成27年度事業報告
- ②平成28年度事業計画(草案)
- ③中国ブロック及び全産連青年部事業について
- ④その他

3. 「企画委員会」の開催

産廃事業継続問題研究整理について協議しました。

開催日 6月17日、月21日、9月24日、10月17日、12月12日

4. 「環境学習委員会」の開催

環境学習出前授業の内容等について協議しました。

開催日 5月20日、10月1日

5. 環境学習出前授業の実施

今年度は、7回授業を行いました。出前授業先では生徒をはじめ、職員の方にも大変喜ばれ次に繋がる授業ができたと思います。

開催日 平成27年6月25日（木）

場所 徳山商工高校

授業対象人数 39名

青年部 5名（茂山・小田・加藤・熊谷・江村）

開催日 平成27年8月4日（火）

場所 下関市向井小学校 向井児童クラブ

授業対象人数 40名

青年部 4名（上村・茂山・梁川・星山）

開催日 平成27年8月7日（金）

場所 下関市川中小学校 川中児童クラブ

授業対象人数 80名

青年部 4名（上村・茂山・加藤・肥後）

開催日 平成27年10月8日（木）

場所 下関中央工業高校

授業対象人数 28名

青年部 3名（茂山・加藤・内田）

開催日 平成27年10月22日（木）

場所 柳井高校

授業対象人数 300名

青年部 3名（山根・江村・内田）

開催日 平成27年12月2日（水）

場所 下関工業高校

授業対象人数 413名

青年部 1名（茂山）

開催日 平成27年12月10日（木）

場所 光丘高校

授業対象人数 387名

青年部 3名（山根・江村・熊谷）

## 6. 環境保全活動支援事業

環境保全に関する啓蒙及び実施活動を行った。

### (1) 環境出前授業

### (2) 不法投棄廃棄物回収ボランティア活動

岩国支部・周南支部・萩支部・下関支部・長門支部2回 全6ヶ所  
青年部 3名

### (3) 廃棄物処理先進施設の施設研修会（エコキャンパス協議会との交流）

山口大学工学部学生との合同研修会・施設見学会

開催日 平成27年12月22日（火）

場所 研修会及びパネルディスカッション 山口大学工学部

施設見学会 宇部興産(株)伊佐セメント工場・宇部工場 参加者総数60名

青年部 9名（上村・小田・茂山・山根・櫻井・内田・江村・布田・熊谷）

## 7. 平成27年度中国ブロック青年部協議会事業

### (1) 中国ブロック幹事会・総会

①中国ブロック第一回幹事会（5月14日 岡山県産業廃棄物協会 /岡山県岡山市  
参加者 上村）

②中国ブロック総会（7月3日 岡山プラザホテル/岡山県岡山市）  
中国ブロック青年部員 46名出席（別途 委任出席65名）  
※山口県 2社 2名参加  
（上村、山原）

③中国ブロック第二回幹事会（9月10日 広島県情報プラザ 2F/広島県広島市  
参加者 上村・山原）

④中国ブロック第三回幹事会（12月14日 ホテルアクシス/鳥取県米子市  
参加者 上村・茂山）

⑤中国ブロック第四回幹事会（2月22日 海峡メッセ下関/山口県下関市  
参加者 上村・茂山・山原・谷口・櫻井・星山・加藤・喜井次長）

### (2) 環境学習委員会の開催

①第1回環境学習委員会（10月21日 広島県情報プラザ /広島県広島市  
参加者 上村・茂山）

②第2回環境学習委員会（12月14日 ホテルアクシス /鳥取県米子市

(3) 他ブロックとの交流事業

① 近畿・四国・中国ブロック合同ゴルフコンペの開催

(11月21日 リージャルクレストゴルフクラブ 参加者 上村 )

8. 全国産業廃棄物連合会青年部協議会事業

(1) 全国産業廃棄物連合会青年部協議会 第16回通常総会

(7月24日 東京都 青山ダイヤモンドホール 参加者 上村・山原 )

(2) 全国部会長会議 スプリングカンファレンス

(3月4日 宮城県 TKRガーデンシティ仙台 参加者 上村 )

9. その他青年部活動等

(1) 青年部会親睦ゴルフコンペ

① 第一回親睦ゴルフコンペ

日にち 平成27年8月8日(土)

場 所 山陽国際ゴルフ倶楽部

参加者 8名

② 第二回親睦ゴルフコンペ

日にち 平成27年11月28日(土)

場 所 中須ゴルフ倶楽部

参加者 5名

(2) 青年部会忘年会

日にち 平成27年12月4日(金)

場 所 寿司正(山口市小郡)

参加者 8名

10. 青年部広報活動

協会ホームページの「青年部の欄」及び協会会報の「青年部リレーエッセイ」で、活動情報の発信や入会募集を行っております。

平成27年度は、1社入会があり部会員数は21社です。

## 平成27年度収支決算

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

(収入)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異(予算-決算)	備考
会費	330,000	300,000	30,000	20社×15,000円
助成金(山口県環境保全事業団)	300,000	300,000	0	
預金利息	141	146	△ 5	
負担金(個人負担金徴収)	60,000	40,000	20,000	懇親会費等
当期収入合計(A)	690,141	640,146	49,995	
前期繰越額	775,996	775,996	0	
収入合計(B)	1,466,137	1,416,142	49,995	

(支出)


科 目	予算額	決算額	差異(予算-決算)	備考
総会費	100,000	66,000	34,000	負担金30,000含む
会議費				
部会費	50,000	57,550	△ 7,550	負担金10,000含む
企画委員会費	0	0		
広報事業				
電子マニフェスト事業費	12,000	0	12,000	
企画委員会事業費	50,000	0	50,000	
環境学習委員会事業費	50,000	0	50,000	
環境保全活動事業費	400,000	301,874	98,126	
中国・全国青年部事業費				
負担金	0	0		
会議費	50,000	70,000	△ 20,000	
ブロック委員会旅費	80,000	20,000	60,000	
役員旅費	80,000	80,000	0	
教育研修旅費	100,000	0	0	
全国大会旅費	0	0	0	
雑費	10,000	2,560	7,440	切手、手数料
予備費	30,000	10,000	20,000	見舞金
当期支出合計(C)	1,012,000	607,984	404,016	
当期収支差額(A-C)	△ 321,859	32,162	△ 289,697	
次期繰越額(B-C)	454,137	808,158	△ 354,021	



# 監 査 報 告

平成27年度、（一社）山口県産業廃棄物協会 青年部会の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業執行状況、収支決算書、関係帳票類、証拠書類について監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

平成 28 年 4 月 1 日

監査役 肥後和男 

## 平成28年度の事業計画（草案）

青年部会の平成28年度の事業計画（草案）は、下記のとおりとしたい。  
なお、本案は青年部会総会での承認事項となる。

平成28年度は、先の見えない厳しい経済環境下での部会活動となるが部会活動を通して県外を含めた青年部間のより一層の親睦交流を深め、見識を深めて頂くと同時に積極的に外部への情報発信を行い、青年部会及び部会員の資質向上につなげて行きたい。

### 1. 青年部会総会開催

総会后、研修会及び会員相互の親睦を図るため懇親会を実施する。  
予定日：5月27日（金）  
予定場所：防府市

### 2. 行政や県議厚生労働部会と協会との懇談会が開催されれば代表者参加

### 3. 部会及び研修会

第1回部会 6月予定  
企画委員会について  
環境学習委員会について

第2回部会 10月予定  
企画委員会について  
環境学習委員会について

幹事会・第3回部会 3月予定  
事業活動報告  
来年度計画  
懇親会

### 4. 企画委員会の開催

産廃事業継続問題研究整理について。  
※引き続き、上記内容で取り組むかどうか。  
開催予定月 6月、8月、  
場 所 協会会議室

### 5. 環境学習委員会の開催

環境学習出前授業訪問校・内容について協議する。  
開催予定月 6月、8月、10月  
場 所 協会会議室

## 6. 環境学習出前授業の実施

環境学習委員会にて協議された内容に基づき運営する。

- ① 田万川中学校 萩市大字下田万 対象人数 54名  
実施日時 平成28年7月5日(火) 13:00~15:00
- ② 山の田児童クラブ 下関市山の田中央町 対象人数 40~50名  
実施日時 平成28年8月1日(月) 10:30~11:30
- ③ 角倉児童クラブ 下関市彦島角倉 対象人数 40名  
実施日時 平成28年8月4日(木) 10:30~11:30
- ④ 修成小学校 岩国市周東町西長野 対象人数 10名  
実施日時 平成28年11月29日(火) 10:00~12:00
- ⑤ 下関工科高等学校 下関市富任町 対象人数 500名  
実施日時 平成28年11月30日(水) 14:30~15:20

## 7. 廃棄物処理先進施設の施設研修会

地元大学生との合同研修会・施設見学会  
開催日時 未定

## 8. 電子マニフェスト推進支援事業

今年度、環境省・全産廃連・振興センターによる推進事業が継続される場合、  
青年部会としても支援をする。

## 9. 中国ブロック青年部協議会事業

### (1) 総会

- 6月23日(木) (広島県リーガロイヤルにて開催)  
親睦ゴルフ大会  
6月24日(金) (広島県グリーンバースゴルフ倶楽部)

### (2) 幹事会

- 第一回幹事会 5月16日(月) (広島県資源循環協会)  
第二回幹事会 9月頃 (広島県にて開催予定)  
第三回幹事会 12月頃 (島根県にて開催予定)  
第四回幹事会 2月頃 (岡山県にて開催予定)

### (3) 環境学習委員会の開催 (未定)

### (4) 教育研修視察等 (未定)

### (5) 他ブロック合同チャリティーゴルフコンペ (近畿・四国・中国ブロック) 平成28年5月13日(金) 兵庫県にて開催

※年3回程度逐次開催予定

10. 全産廃連青年部協議会事業

(1) 総会 平成28年7月1日(金) 大阪府堂島ホテル  
(大阪府大阪市北区堂島浜2-1-31)

(2) 第10回全国大会「47の絆と汗」 平成29年3月4日(土) 江陽グランドホテル  
(宮城県仙台市青葉区)

(3) 全国産業廃棄物連合会青年部協議会 全国部会長会議 オータムカンファレンス  
平成28年11月10日(木) 岡山プラザホテル  
※中国ブロック主幹 (岡山県岡山市)

11. その他

- (1) 青年部親睦ゴルフコンペ(産青会)
- (2) 広報活動
- (3) 全国青年部の情報活用

## 平成28年度収支予算(案)

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

(収入)

(単位:円)

科 目	予算額	前年予算額	差異(本年-前年)	前年決算額	備考
会費	300,000	300,000	0	300,000	20名×15,000円
助成金	0	400,000	0	300,000	山口県環境保全事業団
預金利息	146	141	5	146	
負担金(個人負担金徴収)	60,000	60,000	0	40,000	
当期収入合計(A)	360,146	760,141	△ 399,995	640,146	
前期繰越額	808,158	775,996	32,162	775,996	
収入合計(B)	1,168,304	1,536,137	△ 367,833	1,416,142	

(支出)

科 目	予算額	前年予算額	差異(本年-前年)	前年決算額	備考
総会費	60,000	60,000	0	66,000	
会議費					
部会費	50,000	50,000	0	57,550	
広報事業					
企画委員会事業費	20,000	100,000	△ 80,000	0	※会計規定に基づく
環境学習委員会	50,000	50,000	0	0	
環境保全活動事業費	0	400,000		301,874	
中国・全国青年部事業費					
負担金	0	0	0	0	
会議費	80,000	50,000	30,000	70,000	※ブロック事業参加費
全産連事業費	20,000	0	0	0	全国部会長会議費
ブロック委員会旅費	50,000	80,000		20,000	
役員旅費	80,000	80,000	0	80,000	※会計規定に基づく
教育研修旅費	0	100,000	100,000	0	ブロック研修登録費
全国大会旅費	100,000	0	100,000	0	全国大会登録費
雑費	10,000	10,000	0	2,560	通信費他
予備費	20,000	30,000	△ 10,000	10,000	※予備費
当期支出合計(C)	540,000	1,010,000	△ 470,000	607,984	
当期収支差額(A-C)	△ 179,854	△ 249,859	70,005	32,162	
次期繰越額(B-C)	628,304	526,137	102,167	808,158	

①海外視察研修積立金

250,000円

# 青年部委員会配属表

平成28年5月27日

企画委員会	
役職	氏名
委員長	小田 孝政
副委員長	内田 康博
	烏田 栄二
	山原 一紀
	石井 次哉
	熊谷 朝和
	布田 聖子

環境学習委員会	
役職	氏名
委員長	茂山 守
副委員長	山根 巧也
	梁川 徳彦
	加藤 喬士
	櫻井 元樹
	江村 範久
	肥後 和男
	広城 新治
	星山 稔和
	金城 寛将

# 資料

平成27年度 環境保全活動支援事業助成金について

別紙（様式第5号関係）

## 1 助成事業の内容

ふりがな 団体の名称	いっほんしゃだんほうじんやまぐちけんさんぎょうはいきぶつきょうかい 一般社団法人山口県産業廃棄物協会 せいねんぶかい 青年部会	ふりがな 代表者名	かみむら まさのり 上村 誠紀
所在地	〒753-0814 山口市吉敷下東1丁目3-24 山陽ビル吉敷第2	電話番号	083-928-1938

助成事業名	環境保全活動支援事業助成金	事業費	総事業費
事業名	環境保全に関する啓蒙及び実践活動		399,254円
実施期間	平成27年6月1日 ～28年2月19日		助成金額
事業目的・必要性等	<p>小学校・中学校・高校の生徒を対象とし、学校に出向いて行う「環境出前授業」、大学との合同研修会及び「県内廃棄物関連施設の見学会」を行い若い世代に産廃処理やリサイクルについて理解を深めて貰う。</p> <p>また不法投棄廃棄物回収ボランティア活動の実践を通じて、環境保全における諸問題についての啓蒙を行い適正処理について理解を深めていただく。</p>		
事業実績	<p>【1】環境出前授業</p> <p>(1)小学校～高等学校の生徒を対象にして、受講希望の学校に出向いて廃棄物の概要や処分・再生利用等の実際の企業活動を説明する出前授業を行った。</p> <p>実施した学校は以下の通り</p> <p>①山口県立徳山商工高校 ②下関市立向井小学校※ ③下関市立川中小学校※ ④山口県立下関中高工業高校 ⑤山口県立柳井高校 ⑥山口県立下関工業高校 ⑦山口県立光丘高校 参加した学生さん=1287名</p> <p>(2)大学との合同研修会として山口大学工学部 樋口准教授と協同で企画開催した。 (大学関係者=60名、協会関係者=20名)</p> <p>【2】廃棄物処理・リサイクルにおける先進施設の視察研修会開催</p> <p>山口大学工学部関係者および（一社）山口県産業廃棄物協会の会員企業・青年部会員とともに宇部興産株式会社伊佐工場・宇部工場を見学・研修した。</p> <p>※山口大学・（一社）山口県産業廃棄物協会との合同研修会の一部として開催した。 参加人数=44名</p> <p>【3】不法投棄廃棄物回収ボランティア活動</p> <p>(一社)山口県産業廃棄物協会の7支部で、行政と協同して不法投棄廃棄物の回収作業を行った。 ①長門支部 27年5月17及び7月5日</p>		

	<p>②岩国支部 27年6月8日    ③周南支部 27年10月29日  ④萩支部 28年1月15日    ⑤下関支部 28年1月20日  ⑥宇部支部 28年2月12日    ⑦柳井支部 28年2月19日</p> <p>協会支部会員の参加者総数=247人  不法投棄物回収量=9,550kg※  ※県主催の日韓海峡海岸清掃活動（長門支部が参加）における回収量は含まない。</p>
問題点・課題・対応策	<p>環境出前授業を小学生～高校生対象に行った。高校からの開催希望が多くあり、有意義であったが、一方で中学校からの要請が今年度は無く残念であった。</p> <p>また山口大学との合同研修会は、次世代を若者との意見交換が活発に行われ、大変有意義であった。</p> <p>平成28年2月から、関係者に対して平成28年度の受講を募っていく。</p>
今後の取り組み予定	<p>平成28年度も、同様の「環境保全に関する啓蒙及び実践活動」を継続する。</p> <p>その為に、27年度末から、行政や学校関係者に説明を行い、意義を理解して頂く。</p>

(注) 写真・関係資料等を添付のこと。

## 2 助成事業収支決算書

### (1) 収入の部

(単位：円)

収入区分	決算額	摘要
助成金	300,000	環境保全活動支援事業助成金
(自己資金)	99,254	
合計	399,254	

### (2) 支出の部

(単位：円)

経費区分	決算額	摘要
交通費	46,000	青年部会員の参加者への交通費 1回一人あたり2000円 延べ人数=23名



印刷費	32,400	山口大学との合同研修会テキスト制作
消耗品費等	2,801	小学校での環境出前授業におけるクイズの景品代金等
旅費	105,600	施設見学時の大型バス1台賃借 宇部興産株式会社（伊佐・宇部工場）見学用
消耗品費等	68,428	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 作業用タオル購入
同上	16,668	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 ゴミ袋（45ℓ・70ℓ ポリエチ袋）
同上	4,265	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 作業用布軍手・ポリエチ使い捨て手袋
同上	16,307	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 作業用ゴム製手袋
同上	9,033	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 作業用飲料水（ペットボトル500mlのお茶）
その他	372	不法投棄廃棄物回収ボランティア作業用品 作業用品に係る消費税（外税）・レジ袋
ボランティア保険	32,580	不法投棄廃棄物回収作業時のボランティア保険 （延べ181人分） 単価 180円/人
消耗品費等	64,800	不法投棄禁止看板の制作（各市に寄贈）
合計	399,254	

- (注) 1 収支の事実を明確にした証拠書類（写し）を添付すること。  
2 その他補足資料があれば添付すること。